

令和4年度

参加無料

申込方法は裏面をご覧ください

生涯現役社会の実現に向けたシンポジウム

～ 70歳までの就業機会の確保に向けた“生涯キャリア形成” ～

人手不足の深刻化や技術革新が進展する中、企業を支えるミドルシニア世代の「役割の変化へ対応できる能力」や「技能・ノウハウを継承する能力」の育成が課題となっています。

本シンポジウムでは、ミドルシニア世代のキャリア形成に関する講演、先進的な取組を行っている企業の事例発表、パネルディスカッションにより、高齢者の活躍促進に向けた展望について皆様とともに考えます。



内田 賢氏

(東京学芸大学 教育学部 教授)

横浜市立大学商学部卒業。慶應義塾大学大学院商学研究科博士課程中退。長岡短期大学専任講師、東京学芸大学助教授を経て現職。人的資源管理論専攻。

著書は「インドの人的資源管理」(共著、日本労働研究機構、1998年)、「ソフトウェアに賭ける人たち」(共著、コンピュータ・エージ社、2001年)、「マンガで考える高齢者雇用」(原案担当、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構、2017年)など。

プログラム

1. 開会挨拶 13:00 ~ 13:05

2. 基調講演 13:05 ~ 13:50

テーマ 「高齢者を戦力化するための生涯キャリア形成」

内田 賢氏 東京学芸大学 教育学部 教授

3. 事例発表 13:50 ~ 14:30

- ・ ポラスグループ
- ・ 日鋼設計株式会社

4. 休憩 14:30 ~ 14:45

5. パネルディスカッション 14:45 ~ 15:45

テーマ 70歳までの就業機会の確保に向けた“生涯キャリア形成”

パネリスト 事例発表企業2社
中央労働災害防止協会

コーディネーター 内田 賢氏 東京学芸大学 教育学部 教授

6. 生産性向上人材育成支援センターの紹介 15:45 ~ 15:55

令和4年

12月6日(火)

13:00 ~ 15:55

ライブ配信のみ

(事前申込制)

主催 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

後援 厚生労働省、中央労働災害防止協会

ライブ配信視聴 申込方法

申込みメ切

ライブ視聴 令和4年12月6日(火) 15:00

シンポジウムお申し込み案内ページ <https://www.jeed.go.jp/elderly/activity/moushikomi.html>



※専用フォームからのお申込みが難しい場合、下記お問い合わせ先にご連絡ください。お電話で対応させていただきます。

1

参加方法の選択

お申し込み案内ページに進み、「ライブ視聴申し込み」を選択してください。

2

メール認証

「メールを認証して申請に進む」を選択し、「申請に利用するメールアドレス」を入力してください。
※入力後、受信したメールに記載されているURLをクリックすると、申請ページが表示されます。

3

入力及び確認

必要事項を入力し、申請してください。
※申請後、完了メールが届きますので、ご確認ください。

4

当日

申込完了メールに掲載されているURLから動画を視聴してください。

※申込みの際に取得した個人情報は適切に管理され、当機構が主催・共催・後援するシンポジウム・セミナー、刊行物の案内等にものみ利用します。利用目的の範囲内で適切に取り扱うものとし、法令で定められた場合を除き、第三者に提供しません。

シンポジウム申込お問合せ先



独立行政法人
高齢・障害・求職者雇用支援機構

雇用推進・研究部 普及啓発課
TEL: 043-297-9527

FAX: 043-297-9550

生産性向上支援訓練 ミドルシニアコースのご案内

～70歳までの就業機会の確保に向けた従業員教育を支援しています！～

人手不足の深刻化や技術革新が進展する中、中小企業等が事業展開を図るためには、従業員を育成し、企業の労働生産性を高めていくことに加えて、70歳までの就業機会の確保に向けて企業を支えるミドルシニア世代の役割の変化へ対応できる能力や技能・ノウハウを継承する能力を育成することが重要です。生産性向上人材育成支援センターでは、生産性向上支援訓練の新たなメニューの一つとして、中高年齢層の従業員の「生涯キャリア形成」を支援するための「ミドルシニアコース」を実施しています。詳しくは各都道府県の生産性向上人材支援センターまでお問い合わせください。

役割の変化に対応したコース

- 後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割
- 中堅・ベテラン従業員のためのキャリア形成
- チーム力の強化と中堅・ベテラン従業員の役割
- フォロワーシップによる組織力の向上

など

技能・ノウハウ継承に向けたコース

- 効果的なOJTを実施するための指導法
- 作業手順の作成によるノウハウの継承
- 職業能力の体系化と人材育成の進め方
- 後輩に気づきを与える安全衛生活動（点検編）

など

《ミドルシニアコースの概要》

受講対象者：45歳以上の従業員の方（所属する企業から受講指示を受けた方にかぎります）

受講料：3,300円～6,600円（1人あたり・税込）

訓練会場：受講対象者の所属する企業の会議室等を訓練会場とすることが可能です（講師を派遣します）

訓練日数：概ね1～5日（6～30時間）

《訓練受講までの流れ》

課題や方策の整理

センター担当者が企業を訪問し、人材育成に関する課題や方策を整理します。

訓練コースコーディネート

相談内容を踏まえて、課題やニーズに応じた訓練コースを提案します。

訓練受講

所定の期日までに受講料の支払い等の手続きを行い、訓練を受講してください。

※予算にかぎりがありますので、ご希望に添えない場合があります。

※相談内容によっては、少人数からでも受講できるオープンコースのご利用を提案する場合があります。

【問合せ先】公共職業訓練部 訓練支援課

<https://www.jeed.go.jp/js/jigyonushi/d-2.html>



機構 YouTube チャンネル「JEED CHANNEL」のご案内

当機構が実施している各事業（高年齢者雇用の支援・障害者の雇用支援・職業能力開発の支援）について紹介しています。

令和3年度に開催した高年齢者活躍企業フォーラムや生涯現役社会の実現に向けたシンポジウムについて当日の内容を掲載していますので、ぜひご覧ください。

JEED CHANNEL

検索